32京都美術工芸大学　京都東山キャンパス1F　鴨川七条ギャラリー
｜KYOTO ARTS AND CRAFTS UNIVERSITY

10:00–21:00

ジャポニズム日本流生き方写真展
「武士のうつろひ」

影は時として実像をこえて期待の真実を伝えます。「武士のうつろい」を表現するモノクロームの写真は、日本流の生き方の有り様を伝えます。

展覧会:10/5–10/17(月–金10:00–18:00土・日・祝は17:00まで、最終入場は30分前まで)

※10/5のみ10:00–21:00(20:30最終入場)

〒京都市東山区川端通七条上ル　☎075-525-1515

33京都駅ビル　駅前広場｜Kyoto Station Building - Ekimae square

19:00(約60分)

ニュイ・ブランシュKYOTO2018
～LOVE CIRCUS MA-間プロジェクト～

フランス現代サーカスの鬼才カミーユ・ボワテルによるパフォーマンス。

空(から)の構造:崩壊しそうな小さな家具の上に立とうとする男。

落下を放つ:古典的なジャグリングの歴史のなかの才能ある巨匠・達人・天才にとっては、全く能力のない人々のようにボールを一つもつかまずに取れなかったように見せかける表現方法があったに違いない。その時ジャグラーの悪夢は喜びに変わる。成功しなかったジャグラーへ向けたオマージュ。鼓動:影の中の体が鳴り響く。うめき:歌とピアノによる小品。

〒京都市下京区烏丸通塩小路下ル東塩小路町901

☎075-361-4401(京都駅ビルインフォメーション10:00–19:00)

34haku｜exhibition

10:00–23:00

Tara Mahapatra "Inclusion II" 2018

Tara Mahapatra -Stirrings Still-

ドイツ ベルリン、フランス モンペリエを行き来しながら活動するタラ・マハパトラの日本初個展。インクやペンによるドローイングのほか、3部作の映像作品を紹介。

Sylvain Chauveauによるアコースティックライブ:10/14(18:00) 要予約

展覧会:9/14–10/14(10:00–20:00)※10/5のみ10:00–23:00※火休

〒京都市下京区中之町566　☎075-585-5959

35ARTZONE(アートゾーン)及びMEDIA SHOP gallery
｜ARTZONE, MEDIA SHOP gallery

11:00–22:00

撮影:浮舟友明

京都・パリ友情盟約締結60周年
記念展覧会「描き、紡ぎ、絆ぐ」

京都・パリ友情盟約締結60周年記念事業のひとつとして、障害のある人が「描き」、その作品を通じて人と人との関係が「紡がれ」、その人たちの活動によって障害のある人と社会が「絆がついく」その過程に注目し、京都とフランスの「障害のある人の芸術作品」を紹介する展覧会「描き、紡ぎ、絆ぐ」を開催します。作品や映像資料を通じて、アートについて考え、障害のある人の支援について考える絶好の機会となります。

展覧会:9/28–10/14(11:00–20:00)※10/5は22:00まで

〒京都市中京区河原町通三条下ル一筋目東入大黒町44

VOXビル1・2F　☎075-744-1339(天才アートKYOTO)

36同時代ギャラリー｜DOHJIDAI GALLERY of ART

12:00–22:00

「ニュ-ミュ-テーションレ-ション-変・進・深化」展/京都芸術センター/撮影:大島拓也

西條 茜　個展「Grotta/胎内の孤独」
森 夕香　個展「湿った午後の黄色い部屋」

陶磁器を専門とする西條 茜と、絵画を専門とする森 夕香。注目の若手アーティスト2名の個展を、同時に開催します。この機会にぜひご来場ください。

展覧会:10/2–10/7(12:00–19:00)

※10/5は22:00、10/7は18:00まで

〒京都市中京区三条通御幸町東入弁慶石町56 1928ビル1F

☎075-256-6155

37京都絆屋ギャラリー｜KYOTO KIZUNAYA GALLERY

18:00–21:00

© Kei Sugino

第六感を超えて–阿頼耶識–
ALPHAVILLE x Nadine SCHÜTZ

死者を弔うオリジナルジュエリー工房〈絆屋〉を舞台に、その空間の持つ特異なイメージを増幅させるトンネル状の展示空間と、内部で体験するサウンドスケープ。日欧建築家のコラボレーションによって洋の東西を超え、視覚、聴覚といった五感の遮断を通じて、六、七、さらにその外側にある八感、〈阿頼耶識(あらやしき)〉に近づく空間を体験者に提供します。

○モノクローム・サーカスの即興によるコンテンポラリー・ダンスが19:00、20:00、21:00より展示会場を舞台に約5分程度行われます。

展覧会:10/6–10/14(15:00–20:00)※無休

協賛:株式会社かわな工業

〒京都市中京区柳馬場三条上ル油屋町94-1絆屋ビルヂング

☎075–256–8885

38舛居アネックス｜Sokyo Gallery Annex

11:00–22:00

Galerie Collection -フランス現代美術工芸展-

フランスの美術工芸協会が運営するコレクション・ギャラリーとの共催にて、現代美術工芸アーティストらによる特別展を開催します。フランスの現代的な創造性が発揮された、陶を中心とする立体作品を展示します。

展覧会:10/2–10/27(11:00–18:00)※10/5は22:00まで※日・月休

〒京都市中京区河原町二条下ル一之船入町375 SSSビル3F

☎075-746-4456

39清課堂｜SEIKADO

10:00–22:00

L'art des seaux à rafraîchir
- Exposition d'objets d'art en métal –

日仏友好160周年、京都・パリ友情盟約締結60周年の記念の年になる2018年。この記念すべき年に「シャンパンクーラー」をテーマに、日本とフランスの選りすぐりのアーティスト17組の作品をご紹介いたします。優れた技術を持つ金工作家や金属彫刻家、またデザイナーと工芸作家とのコラボレーションによるシャンパンクーラーなど、それぞれのシーンを牽引するアーティストによる作品を一堂に会した貴重な展覧会になります。是非ご覧下さい。

展覧会:10/5–10/14(10:00–18:00)※期間中休館日無し。10/5は22:00、10/6は20:00まで。

〒京都市中京区寺町通二条下ル妙満寺前町462

☎075-231-3661

40GALLERY TOMO

12:00–22:00

Copyrights GALLERY TOMO all rights reserved.

行安 晶　個展

皆さまをお迎えしてパーティーとアーティストトークを行います(19:00–22:00)。

展覧会:10/2–10/14(12:00–19:00)

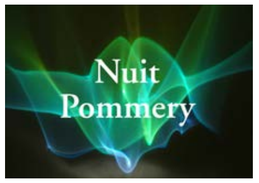
※10/5は22:00まで※10/8休、日曜は17:00まで

〒京都市中京区下御霊前町633青山ビル1F

☎075-585-4160

41スフェラ｜SFERA

18:30–23:00



ニュイ・ポメリー Nuit Pommery

現代アートと関わりの深いシャンパーニュメゾン「ポメリー」が、フランス出身のアーティストLaurent Fort(ローレント・フォート)、作曲家兼ピアニストであるエイコン・ヒビノとコラボレーションしたスペシャルナイトアウト。光と音楽のインスタレーションに包まれた空間でシャンパーニュをお楽しみいただけます。※飲食有料

〒京都市東山区縄手通り新橋上ル西側弁財天町17 スフェラ・ビル

☎075-532-1105(当日のみ)

☎03-6205-8913(ヴランケン ポメリー ジャパン)

クレダ＆プティビエールによるパフォーマンス　「レ・ベニュール」

© Yvan Cédat

近代絵画に着想を得た、フランスの造形作家・パフォーマーのデュオによる移動型パフォーマンス。タイトルはフランス語で「海水浴客」を意味し、タオルとビーチボールを携えたキャラクターたちがバカンス気分漂うポーズをとると、まるで海と太陽がその場に現れるかのよう!

アンスティチュ・フランセ関西ほか、複数会場にサプライズで登場。

提携事業

photo: Shingo Kanagawa

KYOTO EXPERIMENT
京都国際舞台芸術祭 2018

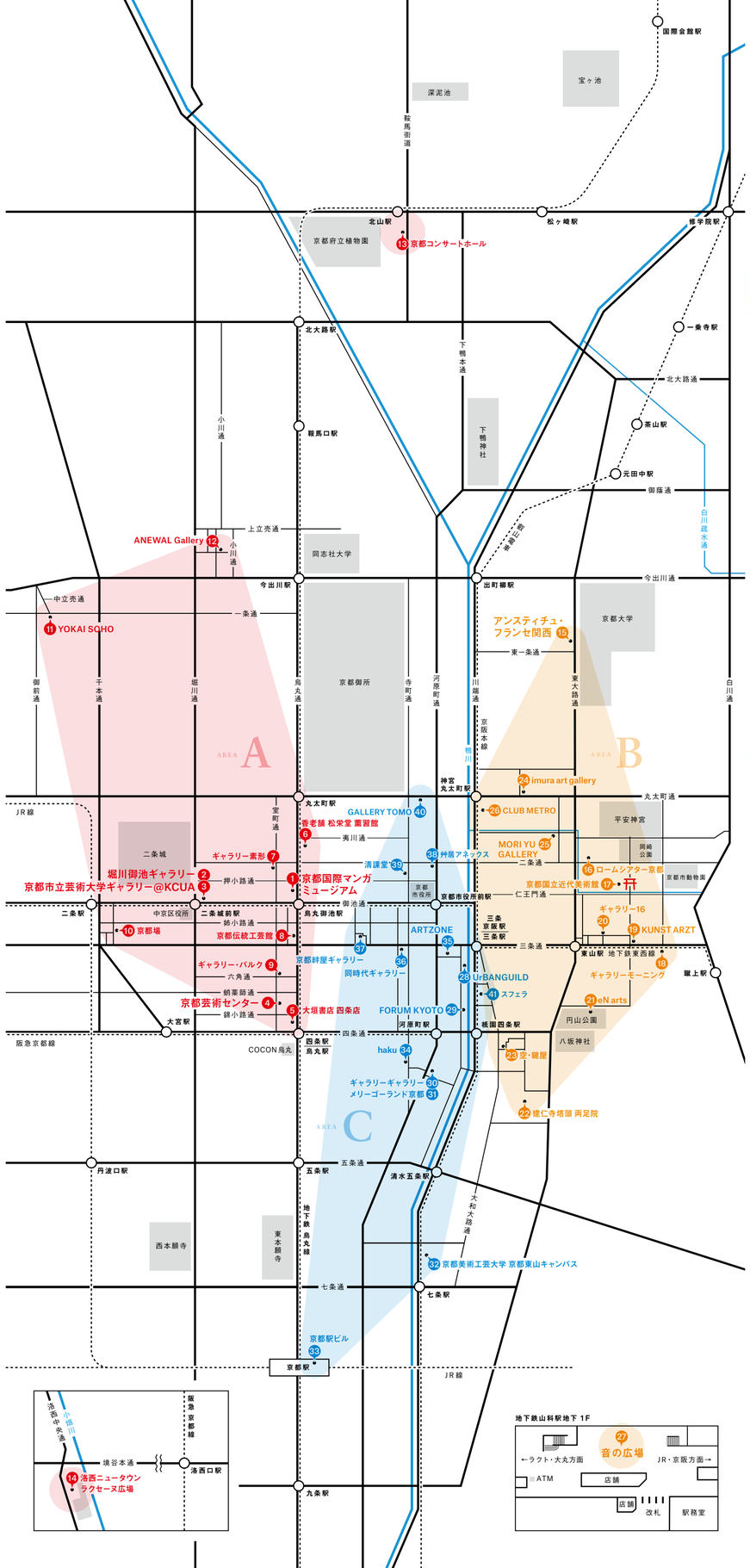
2010年より、世界各地の先鋭的な舞台芸術を紹介してきた舞台芸術祭。演劇やダンスだけでなく、美術や音楽など従来のジャンルを越境し、いま注目すべき多様な表現が京都に集います。9回目を迎える今回は、女性アーティストおよび女性性をアイデンティティとするアーティスト／カンパニーにフォーカスを当てた全12組の作品を紹介。

「女性」をキーワードに、ウェブサイトでのリレーコラムやトークイベントなど、観劇体験を深めるための多彩な関連コンテンツも充実させ、様々な角度から舞台芸術に触れる機会を提供します。

開催期間:10/6(土)–10/28(日)

kyoto-ex.jp

※開場時間は、全て2018年10月5日(金)ニュイ・ブランシュKYOTO当日の時間です。通常の開場時間とは異なります。



ニュイ・ブランシュKYOTO 2018

10月5日(金)　夕刻より
Vendredi 5 octobre 2018
京都市内各所で実施(入場無料)

© Ayaka Sanuki

ニュイ・ブランシュKYOTO 2018　10月5日(金)

オープニング・セレモニー　10月5日(金)18:30　会場:京都国際マンガミュージアム

京都市とアンスティチュ・フランセ関西が毎秋開催する「ニュイ・ブランシュKYOTO」。

京都市の姉妹都市であるパリ市発祥の「ニュイ・ブランシュ(白夜祭)」に着想を得た、一夜限りの現代アートの祭典です。市内各所で日仏アーティストによるパフォーマンスや展示、プロジェクション・マッピングなど、多彩なプログラムを夜間、無料でご覧いただくことができます。

京都・パリ友情盟約締結60周年、日仏交流160周年を迎えたスペシャル・イヤーのテーマとなるのは「五感」。視覚、聴覚は勿論のこと、触覚、味覚そして嗅覚を刺激するアートが、街の至る所で皆さんをお待ちしています。

ニュイ・ブランシュKYOTOでしか体験できない、夜のアート散策に出かけよう!

Every autumn, Paris stages Nuit Blanche, a sleepless night, promoting contemporary art. Kyoto, a sister city of Paris, holds the joint event "Nuit Blanche Kyoto" in various locations within the city.
The Kyoto edition is dedicated to contemporary creation and focuses on Japanese and French artists, introduced to a wide audience along a journey through Kyoto heritage venues and art spots. Kyoto's night is lighted up by a varied program of free events including a selection of new trends and experimentations in performing and visual arts. This year, Nuit Blanche celebrates 60 years of friendship between Paris and Kyoto and the 160th anniversary of relationships between France and Japan. The Nuit Blanche eighth edition has for theme "the 5 senses" for a long night of dreams. So how about an artistic wandering in a festive and perfumed autumn night of the heart of Japan ?

今年は五感を解放して、ニュイ・ブランシュKYOTOを散策しましょう!イメージや音、香りが私たちを誘うのは、パリと京都、日本とフランスのアニバーサリー・イヤーを祝う特別な夜。五感を研ぎ澄ましながら、気になる会場を巡り、ヴィジュアル・アートやパフォーマンスを楽しみましょう。音響詩、エレクトロに実験的ロック、香りのロンドや境界のないダンス、お菓子の彫刻、日本から着想を得たフランスのクリエーション、動くキャラクター……。想像を超えた出会いに魅了される、スペシャルな一夜!

主催:京都市、アンスティチュ・フランセ関西(旧 関西日仏学館)　共催:京都国際マンガミュージアム、京都芸術センター、京都市立芸術大学、京都市交通局、ヴィラ九条山
特別後援:在日フランス大使館　後援:外務省、在京都フランス総領事館　助成:パリ市　協賛:東洋アルミニウム株式会社、全日本空輸株式会社、清水建設株式会社、LOUIS XIII、シャンパーニュ ポメリー　協力:KYOTO CMEX 実行委員会、MKタクシー、文化庁地域文化創生本部

ヴィラ九条山はアンスティチュ・フランセ日本の5つの支部の1つで、ペタンクールシュエーラー財団とアンスティチュ・フランセの支援を受けています。

市民による自治120年 京都市 CITY OF KYOTO　LOUIS XIII　INSTITUT FRANÇAIS　MAIRIE DE PARIS　東洋アルミ　ANA　清水建設　LOUIS XIII

www.nuitblanche.jp
(日本語/English)
#nbkyoto

※天候等の事情により、プログラムは予告なく変更される場合があります ※駐車場はございません。

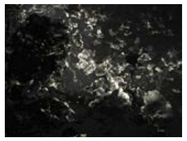
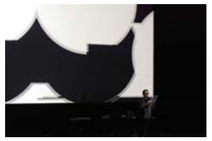
京都市印刷物 第304504号 / 発行:京都市総合企画局国際化推進室(平成30年9月)

Design:GMK design team

AREA A

1 京都国際マンガミュージアム
| Kyoto International Manga Museum
18:30–22:00（18:00開場）

© Benni Valsson


© Cyril Meroni

© Blaue Rosen

○ **18:30–18:50　オープニング・セレモニー**
門川大作／京都市長、ローラン・ピック／駐日フランス大使、クリストフ・ジラール／パリ市副市長（ニュイ・ブランシュ発案者）によるご挨拶。フランスのアーティスト・デュオによる「レ・ベニュール」や、日本からもスペシャルゲストが登場予定！

○ **19:00–19:20　プロジェクション・マッピング【2018新作上映】**
マチデコ・インターナショナル ー街を映像でデコレートするプロジェクトー
日仏アーティストによる映像作品をマンガミュージアム壁面に上映。
江村耕市、シリル・ムローニがそれぞれ新作を発表します。

○ **19:25–19:45　ベルトラン・ブランによるライブ**
フランスのシンガーソングライター、ベルトラン・ブラン（ボーカル・ギター）が、タチアナ・ムラデノヴィッチ（ドラム）とティボー・フリゾーニ（ベース）と共に初来日。低音ボイスとスロウな語り口のメロディーを、フォーク・ロックサウンドにのせて聴かせます。

○ **19:50–20:20　プロジェクション・マッピング【2009–2017アーカイブ上映】**
昨年、雨天のため上映できなかった2017年新作映像と、2009–2016年までに上映した作品から特に好評だった作品をアンコール上映。
上映アーティスト：春巻つくね、大見康裕、上野あきのり＋松本篤史、吉光清隆、phenographics

○ **20:25–20:50　アンヌ＝ジェームス・シャトンによるライブ**
フランスの音響詩人アンヌ＝ジェームス・シャトン（2008年度ヴィラル条山レジデント）が、日常生活で身近にあるテキストを用いて、公共の場で耳にする音声にフォーカス。モールス信号をもとにしたビジュアル・サウンド表現を提案します。

○ **20:55–21:20　プロジェクション・マッピング【2009–2017アーカイブ上映】**
マチデコ・インターナショナルで2009–2017 年までに上映した作品から、特に好評だった作品をアンコール上映。
上映アーティスト：窪木亨、江藤ごなお、尾内丞二、神里亜樹雄、高木正勝

○ **21:25–21:45　ベルトラン・ブランによるライブ**
ポエティックなテキストが魅力の新感覚フレンチ・シャンソンをお届けします。

プロジェクション・マッピング企画製作：楽洛まちぶら会、ART COMPLEX
※天候により、中止又はプログラムを一部変更し、屋内で実施する場合がございます。詳細は当日、ニュイ・ブランシュ公式Web サイト及び京都市情報館（京都市公式Web サイト）でご確認ください。※混雑状況により、入場制限をさせて頂くことがございますので、予め御了承下さい。※プログラム、タイムスケジュール等は変更の可能性があります。
〒 京都市中京区烏丸通御池上ル　☎075-254-7414

2 堀川御池ギャラリー | Horikawa Oike Gallery
19:00–22:00

photo by Yukihiro Fukuo

photo by Xavier Nicoestrate

展覧会「Création sous influence – 響き合う創造 –」
京都・パリ友情盟約締結60周年記念事業の一環として、日本での滞在制作体験からインスピレーションを得たフランス人アーティスト28名の作品を展示。「夢の中で思い描いた日本」「実際に訪れた日本」「素晴らしい技術が生まれた故郷としての日本」という3つのテーマを軸に、日本文化と深くつながり、和の心に刺激を受けたフランスのみずみずしい創造力を存分に感じられる展覧会となっています。
展覧会:10/5–10/28（11:00–19:00、最終日は17:00まで）※10/5は19:00–22:00 ※月休（10/8は開館）
［トークイベント1］
10/6　14:00–15:30 京都美術工芸大学　京都東山キャンパス
「ヴィラル条山」など、日本での滞在制作経験を持つアーティスト4人によるトークセッション。彼らの創作活動に大きな影響をもたらした日本工芸文化の魅力とは何か、改めて私たち日本人に再発見させてくれるでしょう。
登壇者：マルティーヌ・レイ（漆工芸／ヴィラル条山レジデント）、イザベル・エメリク（漆工芸）、ベティ・デュ・パリ（藍染）、フロランス・ボスト（コンテンポラリーテキスタイル /1997 年度ヴィラル条山レジデント）、入場無料
［トークイベント2］
10/6 16:30–18:30（予定）　堀川御池ギャラリー

PechaKucha Night Kyotoの特別イベントとして開催。詳細はPechaKucha NightのFBページをご覧ください。
www.facebook.com/pknKyoto/
〒 京都市中京区油小路通御池押油小路町 238-1
☎075-222-3072（平日8:45–17:30）
☎075-432-8751（トークイベントについて 平日9:00–17:30）

3 京都市立芸術大学ギャラリー @KCUA
| Kyoto City University of Arts Art Gallery @KCUA
11:00–22:00

クリスチャン・ヤンコフスキー「Floating World」
さまざまな業種の人々との協働作業を通じて、アートの世界とそれとは異なる世界とを接続し、その関係性やそれぞれのあり方を問いかける活動を行うベルリン在住の作家、クリスチャン・ヤンコフスキーを招聘し、日本初の個展を開催します。2018年6月の京都でのリサーチや、本学出身の若手作家や学生などを交えたレクチャーパフォーマンスを経て制作された作品を発表します。
展覧会:9/15–10/28（11:00–19:00）
※10/5は22:00まで※9/18、9/25、10/1、10/15、10/22は休館
〒 京都市中京区押油小路町 238-1　☎075-253-1509

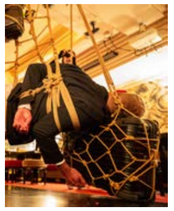


Photo by Takuya Matsumi, courtesy of Kyoto City University of Arts

4 京都芸術センター | Kyoto Art Center
10:00–22:00

Laëtitia Striffling

© RAD

© Chikako Yamashiro, Courtesy of Yumiko Chiba Associates

Tomi Kattilakoski. 2018. Courtesy of Roberta Lima and Charim Galerie.

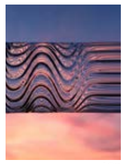
［和室「明倫」］
○ **12:45/15:30/16:45/18:00/19:15/20:30　作品のない展覧会**
※各回45分
美術史を紐解いてみると、天災や盗難、破棄など様々な理由で、今となっては見ることのできない作品が多く存在します。振付家ミリアム・レフコウィッツとダンサーのジュリー・ラボルテは、このような二度と見られない、あるいは滅多に公開されない作品について、言葉や身体を通じて復元・伝承することを試みます。「作品のない展覧会」では、事前に募集した参加者たちが、2人のアーティストから伝えられる作品の特徴や逸話を自らの身体に取り込み、表現します。その過程は公開され、展覧会に同じように「作品」として見ることができます。今ここには存在しない作品が身体を通じて現れるとき、私たちはそれをどのように受け止めるのでしょうか。ニュイ・ブランシュの一日だけ行われる「展覧会」に、どうぞご期待ください。
［グラウンド］
○ **17:00–21:00　I Will Keep A Light Burning**
観客を時空の旅へと誘うポエティックなインスタレーション。永久に輝く星、人類の時間のはかなさを同時に表す1000本のキャンドルを用いて、ルノー＝オーギュスト・ドルムイユが100年後の天体図を描きます。キャンドルが燃えつきるまでの数時間のスペクタクルを、ぜひご覧ください。※雨天中止の場合あり
［講堂］
○ **17:00–22:00　ロベルタ・リマ『水の象（かぞう）』**
KYOTO EXPERIMENT 2018公式プログラムのプレオープン。京都・伏見の招德酒造でのリサーチを経て、水をモチーフに制作した新作インスタレーション。
展覧会:10/6–10/21（10:00–20:00、最終日は17:00まで）
［ギャラリー 北・南］
○ **17:00–22:00　山城知佳子『土の人』**
KYOTO EXPERIMENT 2018公式プログラムのプレオープン。沖縄と、その歴史において沖縄と相似した経験を持つ韓国の済州島で撮影された、3面面映像インスタレーション。現実の容易ならざる状況と詩的なフィクションが画面の中で交錯する。
展覧会:10/6–11/18（10:00–20:00）
〒 京都市中京区室町通蛸薬師下ル山伏山町 546-2
☎075-213-1000

5 大垣書店 四条店 | Ogaki Books Shijo Branch
19:00–22:00

Synesthesie ～感覚が思考を超える時～
音楽が形に… 普段使っている五感を視覚的に表現した展覧会。
〒 京都市中京区烏丸通四条上ル京都御幸ビル 2F　☎075-253-0111

6 香老舗 松栄堂 薫習館 | SHOYEIDO KUNJYUKAN
10:00–22:00

the host
デザイン、写真、そして物語を、松栄堂の香りで演出する、五感で楽しむ展覧会です。
無意識や漠然という不確かさの中でリサーチを続けてきたフランス人デザイナー、フェリペ・リボン（2016年度ヴィラル条山レジデント）。彼の作品をまとめて展示する、日本で初めての個展となります。
展覧会:9/29–10/15（10:00–17:00、最終日は13:00まで）※10/5は22:00まで
〒 京都市中京区烏丸通二条上ル東側
☎075-212-5590


© ribon

7 ギャラリー素形 | Gallery SUGATA
11:00–21:00

光ノ庭　– nocturne –
ガラス作家・荒川尚也による展覧会を開催。光を通して見る者に無心の美を感じさせる作品は、無機質なガラスの中に人の息遣い、自然と同質の揺らぎ、そして時間の流れがやどります。
オブジェ作品の他、照明作品や器等を展示します。
展覧会:10/5–10/28（11:00–19:00）※10/5は21:00まで ※10/9、10/22休
〒 京都市中京区室町通二条下ル蛸薬師町 271-1　☎075-253-0112

© Gallery SUGATA

8 京都伝統工芸館 | Gallery of Kyoto – Traditional Arts & Crafts
17:00–22:00

KOGEISM ～美的体験の様式として～
日々日常の中で五感を刺激する日本の工芸は、我々の生活に精神的な豊かさをもたらした。
工芸に見いだせる、この様な生活の中で継続的に体験する芸術の様式を、「KOGEISM」として紹介する。
展覧会:10/5–10/22（10:00–18:00、最終入館17:30）
※10/5は17:00–22:00※火水休
〒 京都市中京区烏丸三条上ル　☎075-229-1010

9 ギャラリー・パルク | Gallery PARC
11:00–22:00

小出麻代 個展
関西を拠点に活動する美術家・小出麻代による個展。身近な素材によるオブジェクトを組み合わせ、鑑賞者の感覚や記憶をささやかに揺さぶるインスタレーションを3つのフロアに渡って展開。
展覧会:9/28–10/14（11:00–19:00）
※金20:00まで、10/5は22:00まで※月休
〒 京都市中京区烏帽子屋町 502 2F/3F/4F　☎075-231-0706

© Mayo Koide 2018 ミクスメディア「生業・ふるまい－テューニングの出現代－越野潤」京都芸術センター／撮影：斎藤誠

10 京都場 | Kyoto-ba
15:00–20:00

京の伝統産業わかば会作品展
～パリに紹介したい京都の工芸～
京都市内の伝統産業に携わる若手職人の団体「京の伝統産業わかば会」による作品展。フランスで活動するアーティストとのコラボレーションも行います。
展覧会:10/5–10/13（12:00–19:00）
※10/5は15:00–20:00※休なし
〒 京都市中京区西ノ京南聖町 6-5　☎070-6506-5939

11 YOKAI SOHO
20:00–深夜0:00

Midnight Museum「Exercise for Death 2」
オープニングイベント
20:00–Opening Act / 20:30–Benjamin Efrati パフォーマンス / 21:30–ゲストレクチャー
京都で活動する水木塁、矢津吉隆、パリで活動するBenjamin Efratiによるグループ展「Exercise for Death 2」のオープニングイベント。同展は、Nuit Blanche KYOTO 2017 での「Exercise for Death」の続編です。企画：Midnight Museum（前田耕平、宮坂直樹）
展覧会:10/12–10/27（20:00–翌朝5:00）※京都市東山区梅宮町白川筋三条下ル「Midnight Museum」にて開催。金土のみ開館。
〒 京都市上京区一条通御前通西入二丁目大上之町 75
☎075-461-2520

12 ANEWAL Gallery
14:00–22:00

"Learning from a Machiya - 町家の教え"
フランスの建築スタジオ"A.P.ARTS"と建築家Stéphane Crétéが職人との対話から学んだ京町家の建築的、社会的な知恵と美意識をインスタレーションとして築130年の京町家に展開。空間の社会や都市への接続、都市の発展と持続可能性について問う。松栄堂による香りの演出あり。
展覧会:10/5–10/13（平日12:00–19:00、土日祝11:00–18:00）※10/5は14:00–22:00※月休
〒 京都市上京区実相院町 156　☎075-431-6469

13 京都コンサートホール 1階エントランスホール | Kyoto Concert Hall
21:30–22:30

瞑想のガムラン ― 光と闇に踊る影絵、覚醒の舞 ―
青銅打楽器ガムランの煌びやかな音はうねっては空間に満ち、やがて人々の頭上にふわりと降りてきます。煙のように立ち上るうねりは、目に見えない存在に対する人間の祈りや願いとして、数世紀の時の流れの中で、ジャワの人々によって奏でられてきたのでしょう。「瞑想のガムラン ―― 光と闇に踊る影絵、覚醒の舞」では、インドネシア伝統芸能団ハナジョスが、太陽神の息子として生を受けた男カルノの物語を紡ぎます。
〒 京都市左京区下鴨半木町 1 番地の26　☎075-711-2980

14 洛西ニュータウン ラクセーヌ広場
| RAKUSAI New town Rakuseine Plaza
16:00–20:00

パリ－セーヌからラクセーヌへ!
「トリコロールバルーン22899」
洛西ニュータウンのタウンセンターは、中央を流れる"小畑川"を「パリのセーヌ川」を由来に"らくさいのセーヌ川"＝「ラクセーヌ」と名付けている。人口22,899人をテーマにしたバルーンの凱旋門は、アーティストではない若者が住民と一緒に創るソーシャルアート。人口36,000人をピークに減少する中、RE-BORNラクセーヌ/原点回帰を目指してラクセーヌがパリになります。行政、企業、NPOの3つのセクターの真ん中にアートを置き、地域経済活性化の起爆剤として、「アートを軸にまちづくり」をする新たな実験/アート・ミュージック・フードのアートイベントです。
10/6（11:00–20:00）、10/7（11:00–16:00）
〒 京都市西京区大原野東境谷町 2 丁目（タウンセンター内）
☎075-331-0814（平日9:00–17:00）
☎090-3275-6872（17:00–20:00）

「トリコロールバルーン22899」（イメージ）

AREA B

15 アンスティチュ・フランセ関西
| Institut français du Japon - Kansai / Kyoto
19:30– 深夜0:00

© Agathe Poupeney

© Yuichiro Noda

© Boris Tissot

© TASKO

［ガーデン］
○ **19:30–深夜0:00　京都造形芸術大学マンデイプロジェクト「京造ねぶた」展**
○ **20:00–23:00　「白夜の茶会」**
7月末にパリにも建てられた移動式の茶室「帰庵」が登場。必要最低限の竹で作られた建築物は、中に入った人の想像の中で茶室として完成されます。五感を使って、白夜の茶をお楽しみください。

［1F 稲畑ホール］
○ **20:00–20:20 / 21:30–21:50　「Ici/Per.For David」**
振付家のエマニュエル・ヴォー＝ディンと作曲家のダヴィッド・モンソーによるダンスパフォーマンス。モンソーのギターの響きに合わせ、ヴォー＝ディンは自らが動きの中に溶け込んでいくように、身体を屈伸させます。
○ **20:45–21:05 / 22:15–22:35　「Blind Elephant, Earth 2018」**
アーティストの小林勇輝が、世界地図とパイプを用い、仏教において神聖な動物である「象」を具体化させるパフォーマンス。協力:Dance New Air
○ **23:00–23:45　空間現代によるライブ**
野口順哉（gt.vo）古谷野慶輔（ba）山田英晶（dr）によるスリーピースバンド。オリジナルの楽曲群をカットアップコラージュ、マッシュアップ、反復などの手法を用いて再構成し演奏します。

［1F ル・カフェ］
○ **19:30– 深夜0:00　ポリス・ティッソ展**
パティシエ・アーティストのポリス・ティッソ（1997年度ヴィラル条山レジデント）が、遊び心あふれる作品でアンスティチュを飾ります。京都・パリ友情盟約締結60周年を祝して、お菓子の彫刻を展示。また、然花抄院 京都室町本店とのコラボレーションによる、両都市の象徴をデコレーションした特製ケーキを披露します。協力:Vivre le Japon、然花抄院

［3F サロン］
○ **19:45–23:30　「Perfumery Organ」**
オルガンを弾くと、様々なサイズの瓶に空気が送りこまれ、音と共に「香階」に基づいた香りが奏でられる世界初の香楽器「パフューマリー・オルガン」。製作には、音に特化したインビジブル・デザインズ・ラボと、デヴァイス製作の山本製作所、香りのデザイン研究所主宰の吉武利文、設計製作にTASKO inc.が参加。15分ごとに1回5分の実演。

［3F 31番教室］
○ **19:30– 深夜0:00　清課堂金属工芸公募展「いまからまめさら2018」**
アンスティチュ・フランセ日本賞 受賞作品展
清課堂主催の公募展における受賞作、谷口史「spotlight」他、数作品を展示。
展覧会:10/5–10/11（10:00–19:00、日曜は15:00まで）※月休
〒 京都市左京区吉田泉殿町 8　☎075-761-2105

16 ロームシアター京都　ローム・スクエア | ROHM Theatre Kyoto
18:45 / 19:45 / 20:45（各回約20分）

© Sonia Jade

ダンスショーイング「kankoroboo」
2人の才能ある日仏女性ダンサー、康本雅子とナッシュ（ヴィラル条山レジデント）が30名の参加者とともに創作したダンス作品「kankoroboo」。観客の皆様を、アートでポエジーな世界にご招待します。

共催:ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）
〒 京都市左京区岡崎最勝寺町 13　☎075-771-6051

17 京都国立近代美術館
| The National Museum of Modern Art, Kyoto
18:00–20:45 インスタレーション
19:15–19:35 / 20:15–20:35 ライブパフォーマンス

UNBALANCED
パリ在住のNoemi Schipfer と Takami NakamotoによるアートユニットNONOTAKの世界初公開作品。2011年のユニット結成後、メディアアート界の新星として世界中から注目を集める2人が、高さ3mにも及ぶパネルを4枚使用し、没入感のある音楽と光をシンクロさせた迫力溢れるメディアアート作品を発表する。インスタレーション作品として展示をご覧いただけるほか、ライブパフォーマンスを行い、聴覚と視覚両方に訴えるNONOTAKの世界を表現する。
共催:京都国立近代美術館
〒 京都市左京区岡崎円勝寺町　☎075-761-4111

18 ギャラリーモーニング | Gallery Morning Kyoto
12:00–22:00

出口朝子個展「songs」
songs／鳥のさえずり、流れや風の流れる音。和紙、箔、墨、鉛筆などを使った抽象画。和紙の肌理と軽やかな線が織り成すモノクロームの世界。
展覧会:10/2–10/7（12:00–19:00）※ 10/5は 22:00、10/7は17:00まで
〒 京都市東山区三条通白川橋東入４丁目中之町 207 番地
☎075-771-1213

© DEGUCHI Asako

19 KUNST ARZT
12:00–22:00

山西杏奈＋松平莉奈「球体と三角」
山西杏奈と松平莉奈によるコラボレーション作品の展覧会。普段の制作で、山西は主に木を使い、素材の質感を消していくことで認識のズレを空間に作り出し、松平は平面の中に物語の広がりや象徴のかさなりを用いて絵画作品を制作している。
展覧会:10/2–10/7（12:00–18:00）※ 10/5は22:00まで
〒 京都市東山区夷町 155-7 2F　☎090-9697-3786

20 ギャラリー 16 | galerie16
17:00–22:00

KOSUGI＋ANDO "I WANT YOU"
作品《I WANT YOU》は、メディア・インスタレーション作品です。 あなたを求め、二台のサーチライトが旋回します。あなたの情報をください。愛をください。魂をください。内臓をください。
展覧会:10/5–10/20（12:00–19:00 日曜・最終日–18:00）※10/5は17:00–22:00※月休
〒 京都市東山区三条通白川橋上ル石泉院町 394 3F
☎075-751-9238

KOSUGI＋ANDO

21 eN arts
15:00–21:00

eeny, meeny, miny, moe | yellow
2014年より隔年で開催している「色」をテーマにした企画展。本展では、出展作家が「黄色」をテーマに作品を発表します。作家が自発的に選択するのではなく、決められた共通の一色を課題とし、作品を創り上げていただくという取り組みです。
展覧会:9/1–9/30（12:00–18:00）※ 10/5は15:00–21:00※月・火・水・木休
〒 京都市東山区祇園町北側円山公園内八坂神社北側
☎075-525-2355

22 建仁寺塔頭 両足院 | Ryosokuin Temple
17:00–20:00　上映 17:30 / 18:30

STORYGENIC KYOTO IN-EI RAISAN
国本田独歩の玄孫、国本田彩良が茶人役として初主演となる映画「IN-EI RAISAN」の初上映。谷崎潤一郎の「陰翳礼讃」を原案とし、能楽シーンでは林宗一郎（観世流能楽師）が出演。撮影監督には「笠置ROCK!」で注目を浴びた馬杉雅喜が参加。会場では、劇中で登場する高木マレイ（本作監督）、神都宇敬、樂篤人、荒川尚也ら京都の作家の作品や、フランスから来日したサッシャ・ノードメイヤーの「陰翳」をテーマにしたインスタレーション作品を展示します。松栄堂による香りの演出あり。
製作：(株)トランスメディア・クリエイターズ　※各回上映後トークイベントあり
映画上映・展覧会（有料）：10/5–10/7（10:00–17:00、10/5は16:00まで）
※ 10/5 17:00–20:00は無料
〒 京都市東山区大和大路通四条下ル４丁目小松町 591
☎075-561-3216（10:00–16:00）

©TRANSMEDIA Creators Co.,Ltd / Mana TAKAKI

23 空・鍵屋（くう・かぎや） | Ku・Kagiya
12:00–16:00/19:30–21:00

アントワネット・ボワソンとかみ添展
ードミノペーパーと唐紙の交流ー
フランス・パリで18世紀のドミノペーパーの文様を中心にコンサベーションしつつ、現代において再現する3人組の「アントワネット・ボワソン」と、京都・西陣で「型押し」という古典印刷技術で版木を使った手摺りによる文様を写した紙を制作・販売している「かみ添」。紙の世界で生きる日仏の職人の技術を融合した展覧会。
展 覧 会:10/3–16（12:00–18:00）※ 10/5は12:00–16:00/19:30–21:00
※ 10/9 休

○ 同時開催
ジェイアール京都伊勢丹「紙園TEBACO（京都とフランス・パリ 白の世界）」
〒 京都市東山区祇園町南側 570-107
☎075-352-1111（ジェイアール京都伊勢丹　大代表）

24 imura art gallery
12:00–22:00

宮本佳美個展「消滅からの形成」
画家・宮本佳美の五島記念文化賞美術新人賞の海外研修成果発表展「消滅からの形成」を開催いたします。また本展のオープンに併せて刊行いたします「宮本佳美 作品集」のブックサイニング・イベントを行います。
展覧会:10/5–10/27（12:00–18:00）※10/5は22:00まで※日・月・祝休
〒 京都市左京区丸太町通川端東入東丸太町 31
☎075-761-7372

©Yoshimi Miyamoto, Courtesy of imura art gallery

25 MORI YU GALLERY
12:00–19:00

飯村隆彦・河合政之 展
日本の実験映像・メディアアートのパイオニアである飯村隆彦と、河合政之による、バーゼル香港での展示を再現する。
展覧会:9/29–11/4※月・火・祝休
〒 京都市左京区聖護院蓮華蔵町 4-19
☎075-950-5230

© Masayuki Kawai
"Video Feedback Configuration no.5 Mirrored" 2018

26 CLUB METRO
22:00– 翌朝5:00

Nuit Blanche KYOTO 2018 After Party
入場無料（ドリンク代別途500円要）。全国、世界で活躍する最先端のDJ、プロデューサーのラインナップを早朝まで体感。
〒 京都市左京区川端丸太町下ル下堤町 82　恵美須ビルB1F
☎075-752-4765

27 地下鉄山科駅構内音の広場
| Subway Yamashina station OTONOHIROBA
16:00–18:30

サブウェイ・パフォーマー　リレーライブ
日頃、京都市営地下鉄でパフォーマンスを行っているサブウェイ・パフォーマーによるリレーライブ。出演：ねこびより音楽部、他多数
〒 京都市山科区安朱南屋敷町
☎075-863-5068（平日8:45–17:30）

AREA C

28 アバンギルド | UrBANGUILD
19:30–22:30

FOuR DANCERS but Five Senses
アバンギルドで最近、勢いにのるイヴェントFOuR DANCERS。ダンサーのダンサーによる、ダンサーの為のイヴェントがニュイ・ブランシュに登場。
〒 京都市中京区三条木屋町下ル
ニュー京都ビル3F
☎075-212-1125

© Kazuo Yinashita-clip

29 FORUM KYOTO
16:00– 深夜1:00

KYOTO EXPERIMENT × FORUM KYOTO 前夜祭
フェスティバルの開幕前夜を楽しもう!
ラインナップは展示やパフォーマンス、DJ、トークなどを予定。詳細はウェブサイトにてお知らせします。
kyoto-ex.jp
〒 京都市中京区東木屋町通四条上ル鍋屋町 209-2
☎075-213-5839（KYOTO EXPERIMENT 事務局）

© Genta Hisada

30 ギャラリーギャラリー | GALLERYGALLERY
12:00–20:00

稲葉佳子個展
ミックスメディアによるインスタレーション。
展覧会:9/29–10/7（12:00–19:00）※ 10/5は20:00まで
※木休
〒 京都市下京区四条河原町下ル寿ビル5F
☎075-341-1501

31 メリーゴーランド京都 | merry go round Kyoto
18:00–20:00

堀川理万子作品展
画家堀川理万子の作品展と本屋をごゆっくりご覧ください。
展覧会:10/6–10/17（11:00–19:00）
※木休※ 10/5のみ18:00–20:00（書店は11:00オープン）
〒 京都市下京区四条河原町下ル寿ビル5F
☎075-352-5408